

# Install FAX Service

ES-89Light — 配線する信号は ① 表示です。

平成18年 6月19日 作成  
平成19年12月12日 更新

BOX No.161301

車両情報

スバル ステラ

平成18年6月～

RN#系

ES-89Light **Type** N.L.  
**Opt.**

① 使用上の注意事項：キーレスアクセス&スタートシステム（電子キー）付き車のみ  
※エンジンスターターで始動してアイドリングをした場合は、以下の注意事項を守ってご利用ください。

- 必ずエンジンを止めてから乗車してください。…エンジンスターターのSTOP操作でエンジンを止める、又はドアタイマー機能を「使用しない」に設定して、ドアを開けたときにエンジンを止める。…以下は、その理由です。
  - エンジンスターターでアイドリング中は、キーのノブがロックされて回らなくなるため。…車両の構造なので、異常ではありません。エンジンを止めると、ノブは回るようになります。
- 乗車後は、ノブを回してエンジンを始動してください。

## A/T車設定が必要な行 ↓ のみ

- (A/T車設定作業について)  
配線・受信機取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。
- ① 車両のキースイッチをONにする。
  - ② リモコンでSTOPを押す。
  - ③ 車両のA/TシフトレバーをRレンジに動かし、受信機のアラーム音が変わった後（約3秒後）Pレンジに戻す。
  - ④ 車両のキースイッチをOFFにしてキーを抜く。
  - ⑤ 設定完了。

※設定作業をしないと、エンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(受信機CN2線色)  
車両配線色

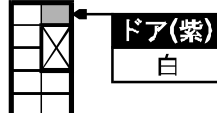
止めネジ等  
① ナット ② ビス ③ 隠れビス

① グローブBOXを外した左側にヒューズBOXがあります



① 旧モデルのみ、ドア検出配線（紫）は、こちらに接続してください。  
(旧ES-89Light/Pico)

ヒューズBOX内左下側  
黒色8Pカブラ



ドア(紫)  
白

① 車両のルームランプスイッチは、DOOR連動の位置にしてください。

① L端子の配線は、こちらでもOK。  
ヒューズBOX内下側  
白色16Pカブラ



L端子(茶)  
青

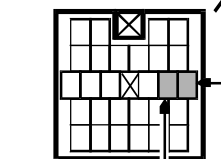
Pブレーキスイッチ  
黒色1Pカブラ  
Pブレーキ(橙)  
青/黄

コラムカバー内下側  
白色6Pカブラ



ホーン(緑)  
緑/白

① 19年11月～  
サイドカバー内  
運転席ドアへの  
白色28Pカブラ



アンロック(黄)  
黄/緑 ①

ドアロック(灰)  
緑 ①

アンロック(黄)  
黄/緑 ①

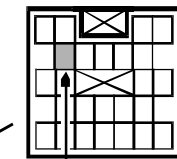
ドアロック(灰)  
緑 ①

コラムカバー内左側  
キーシリンダ直付け

専用ハーネス  
N108  
VN108 ①

① サイドステップカバーを外した内側に隠れネジ

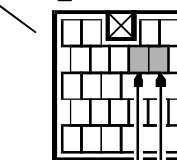
サイドカバー内中継  
黒色25Pカブラ



ドア(紫)  
青

① 平成18年6月～19年11月

サイドカバー内  
運転席ドアへの  
白色25Pカブラ



# 車種別専用ハーネスについての注意事項

共通追補版

平成19年 9月 1日

## ES-89ProLight IIの盗難発生警報装置に関する注意事項

### ■ES-89ProLight II (ESL24) を取り付けする場合

①初年度登録が2006年(平成18年)7月以降の車両は、必ずヒューズ(25A)付きの専用ハーネス(VAS対応品)で取り付けをしてください。



❗車種別取付資料では、ヒューズ付き専用ハーネス(VAS対応品)を、左記のように記載しています。

VAS対応品の専用ハーネスは、頭文字がVで始まり、(V)の表示をしてあります。

左記の場合、VN108がVAS対応品です。

②初年度登録が2006年(平成18年)6月以前の車両に取り付けする場合、専用ハーネスはどちらを使用しても問題ありません。

### ■ES-89ProLight II (ESL24) 以外のエンジンスターターを取り付けする場合

※初年度登録年月に関係なく、専用ハーネスはどちらを使用しても問題ありません。

但し、旧型モデル(オートマチック車の認識設定を行わずに取り付けするモデル)については、旧型専用のハーネスを使用する場合がありますので、販売店にお問い合わせください。

## ES-89ProLight IIの盗難発生警報装置に関する注意事項

ES-89ProLight IIは、盗難発生警報装置付きのエンジンスターターです。

このモデルは、平成18年7月より施行された道路運送車両法、盗難発生警報装置技術基準(新保安基準)に適合しており、全国自動車用品工業会(JAAMA)の盗難発生警報装置自主基準(VAS)を取得した製品です。

平成18年7月より運用を開始した新保安基準を遵守するため、取り付け等にあたっては注意が必要です。(以下を確認してください)

①初年度登録が2006年(平成18年)7月以降の車両は、新保安基準に該当します。

❗該当車両への取り付けは、ヒューズ付き専用ハーネス(VAS対応品)の使用が必須となります。

②盗難発生警報装置(機能)を使用する場合、全てのドア(バックドア等も含む)開検知が必要です。

❗該当車両は、全ドアの開検知ができるように、車種別取付資料を参照して取り付けをしてください。車両により、ドア検出ユニット(別売)が必要になります。

③登録証(全国自動車用品工業会自主基準登録証)は、必ずお客様にお渡しください。

❗製品に付属の登録証は、取り付けされた車両の車検実施時に、製品が盗難発生警報装置技術基準に適合したものであることを証明するためのものです。必要事項をご記入の上、必ずお客様にお渡しください。  
なお、登録証があっても不適切な取り付け状態が確認された場合、車検時に不合格となることがあります。